

消防団の組織概要

令和7年4月1日現在

都道府県名	東京都	所在地	〒132-0021		
市町村名	江戸川区		東京都江戸川区中央二丁目9番13号		
消防団事務所管	江戸川消防署	電話番号(直通)	03-3656-1555	FAX	03-3656-0599
消防団名	江戸川消防団	メールアドレス	edogawa2@tfd.metro.tokyo.jp		

ホームページURL

SNSアカウント

消防団活動事例・ PR等

	分団数			10	分団
		うち機能別分団数	0	分団	
組織		方面隊数	0	隊	
		部数	30	部	
		班数	2	班	
		条例定数		350	人
		実員数	275	人	
Ħ		男性団員数	241	人	
団員数		女性団員数	34	人	
数		基本団員数	275	人	
		大規模災害団員数	0	人	
		その他の機能別団員数	0	人	
		国家公務員	0	人	
		地方公務員	0	人	
職業		都道府県職員		0	人
構成		市区町村等職員		0	人
別団	特殊	株法人等公務員に準ずる	職員	0	人
員数		農協職員	0	人	
34		郵政職員		1	人
		その他	274	人	
		普通消防ポンプ自動車	0	台	
ポ		水槽付消防ポンプ自動車	0	台	
ニンパ	ポポ	小型動力ポンプ付積載車		4	台
7	小型動	小型動力ポンプ(車両に積載していた	0	台	
	プ労	手引き動力ポンプ		28	台
年額	報酬額(階級:団員) 年額			0	円
報酬	(参考)交付税単価(階級:団員)	36,500	円	
出動報		火災	9,000	円	
報 酬		風水害等の災害	9,000	円	

実戦的な消防活動訓練を実施

https://efvo119.jp/

edogawadan0119

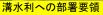
江戸川消防団管内の市街地で実施し、市街地で訓練を実施することにより消防団員の管内を守る意識の醸成、災害活動力のレベルアップ及び主体性のある活動の定着化を目的としました。





ホースバックを活用した延長要領







総合震災消防訓練を実施

震災による火災を想定し、自然水利から可搬ポンプを活用して吸水し、遠距離送水による放水訓練を実施



現場指揮本部訓練



放水訓練

荒川河川敷(荒川ロックゲート)にて実施

- ※1:「消防団の組織概要等の調査」による。
- ※2:「年額報酬」「出動報酬」の額は、令和7年4月1日現在の条例で定める額。
 - 「出動報酬」については、日額で定めがある場合は最大額を記載。一方、日額で定めていない場合は8時間の出動に換算した額を記載。 定めがない場合又は年額支給の場合には「一」と記載。
- ※3:詳しくは、各市町村等のホームページ等を参照。